

図工 5年

のぞいてみると

【教科書 12～13 ページ】

今週は、**工作**にチャレンジです！

絵よりむずかしそう！…なんて、心配はご無用。

箱の中に、思いついた世界をつくれればよいのです。

自分の想像の世界なら、なんでもOK。とにかく、**つくってみましょう！**

1 箱にあなを開けます！（p.12をよく見て）

ドライバー（ねじ回し）を突きさしたり、カッターで切ったり…。
いくつ開けるか、どのように開けるかは、思いついたままにどうぞ。
でも、刃物を使うので、けがに気をつけて！！



2 どこかのあなから、のぞいてみましょう！

暗い空間に光が差し込む、不思議な空間が見えるでしょう？

先生の箱は、もともと横に大きなあなが開いていました。

だから、横からのぞいてみたら…

ステージにスポットライトが当たっているみたいだと思いました。

（しかも、箱を見ながら、自分がぐるっと回転すると、スポットライトが動くみたい。）



こういう箱でも作れます。

3 箱の中に自分の世界を作ろう！ (p.12~13をよく見て)

材料は、自由！

自分の思いついたことに合うものを、組み合わせて使うとよいです。
箱のどこかを開いて、色をぬったり何かを置いたり、はったりします。
ときどき、閉じて、「のぞいてみると」…？
思いがけない世界ができてきますよ。
暗すぎたら、あなを増やしたり大きくしたりするとよいです。
(先生は、あなに色セロファンをはって仕上げました。)



4 できあがったら、題を考えましょう！

教科書の題を参考に、とびきりすてきなフレーズを考えましょう。

例 「雪景色」 「やみと光の世界」 「キャンプの明け方」

- ♥ 授業が再開したら、作品を見せてください。
- ♥ 先週の、先生の段ボールの絵は、こんなふうになりました。

